平成27年度第８回中原区区民会議

日時　平成28年３月22日（火）14：32～

場所　中原区役所５階　503会議室

１　開催日時　平成28年３月22日（火）午後２時32分～４時45分

２　開催場所　中原区役所５階503会議室

３　出席者

（委員）板倉委員長、橋本副委員長、成田副委員長、井上委員、梅原委員、尾木委員、梶川委員、園部委員、反町委員、田中委員、塚本委員、長尾委員、仲亀委員、仁上委員、萩原委員、松本委員、山崎委員

（参与）市古参与、大庭参与、重冨参与、松井参与、松原参与

（事務局）鈴木区長、小野副区長、鈴木課長、岩瀬担当部長、永山部長、大塚所長、蛯名副所長、南室長、髙津所長、寺澤課長

企画課：江口係長、塚本係長、大崎職員、西山職員

４　議　題　（１）第７回運営部会報告（公開）

（２）第５期中原区区民会議報告書について（公開）

（３）第５期区民会議「市民報告会」について（公開）

（４）その他（公開）

５　傍聴者　なし

６　会議内容

午後２時32分　　開　会

１　開会

司会　皆さん、こんにちは。定刻になりましたので、ただいまから第５期第８回中原区区民会議を開催いたします。私は、本日の会議の議事に入るまでの間、進行を務めさせていただきます副区長の小野でございます。どうぞよろしくお願いします。

本日は過半数の委員に御出席をいただいておりますので、川崎市区民会議条例第６条第２項の規定により、本会議が成立しておりますことを御報告申し上げます。

なお、本日の会議は会議公開条例に基づき公開で行われます。また、会議録を作成し、公開することとなりますので、御了承いただきたいと存じます。

本日、岩崎委員、中森委員は所用により欠席との御連絡をいただいております。

また、参与の皆さんですが、押本参与、川島参与、末永参与、原参与、吉岡参与、川本参与、君嶋参与、滝田参与につきましては、所用により欠席との御連絡をいただいております。また、松原参与は若干遅れているようでございます。

それでは、中原区長の鈴木より御挨拶を申し上げます。

区長　皆様、こんにちは。中原区長の鈴木でございます。

本日は大変お忙しい中をお集まりいただきましてありがとうございます。また、参与の方におきましてもお忙しいところをありがとうございます。

さて、この第５期の区民会議も本日の会議をもって全ての会議が終了ということになり

ます。平成26年の７月から始まりまして約２年もの間になりますけれども、委員の皆様におかれましては、部会を中心といたしまして真摯なる議論を重ねていただきました。心から感謝申し上げたいと存じます。

今期の会議では、２つのテーマに取り組んでいただきました。

御存じのとおり、まず１つ目のテーマにつきましては「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」と題しまして、ごみ問題や環境、地域への意識、またその知識を深めて行動、参加につなげていくことで、「『コミュニティ』の結束や連携を深め、地域の活性化を図ること」を目的として、課題や提案などを調査、審議していただきました。あわせて区民祭での「等々力ピカ美化大作戦」や、武蔵小杉駅周辺での一斉清掃活動、私も一緒させていただきましたけれども、「なかはらクリーンアップ大作戦」など、具体的な取組にもつなげていただきました。

さらに、２つ目のテーマにつきましては「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー　～歩きやすいまちに～」と題しまして、主に自転車の交通ルールなどに関する課題などを検討していただくことで、「『みんなで』相互理解、思いやりのマナーを育て、歩きやすく・住みやすいまち」を目指しまして課題や提案などを調査・審議していただき、あわせて西中原中学校で開催されましたスケアードストレート方式の交通安全教室も見学いただくなど、熱心に取り組んでいただきました。

本日の会議におきましては、これら２つのテーマにつきまして、会議などにおける調査・審議内容や取組事例などをまとめた報告書に関する御意見をいただきまして、また、今後、５月28日の土曜日に中原市民館で開催を予定しております第５期区民会議「市民報告会」の実施内容などについても御議論いただく、最終の取りまとめの会議でございますので、委員の皆様の活発な意見交換をお願いしたいと存じます。

最後になりますが、昨日、東京での桜の開花宣言という報道もございまして、徐々に暖かくなってきていることとは存じますけれども、今週も後半にはまた寒の戻りといったようなことも、今朝の番組の天気予報で伝えておりましたので、本日御出席の皆様におかれましては、どうぞ健康に御留意されまして、暖かい春を迎えていただくことを祈念いたしまして、簡単ではございますが、私からの挨拶とさせていただきます。

本日も、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

司会　続きまして、事務局から本日の資料の確認をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

事務局　それでは、本日のお手元の資料の確認をさせていただきます。

まず、本日の次第がございます。

続いて、別紙１、本日の席次表でございます。次に、別紙２、委員・参与の名簿でございます。

続きまして、資料１、第５期中原区区民会議報告書構成及び目次案でございます。Ａ３

判の資料でございます。続きまして、資料２、第５期中原区区民会議「市民報告会」実施概要（案）という資料でございます。Ａ４判とＡ３判の資料となります。続きまして、資料３、第５期中原区区民会議スケジュール（案）でございます。

続きまして、参考資料１、第５期中原区区民会議第７回運営部会の議事録でございます。こちらは、Ａ４判の資料でございます。続きまして、参考資料２、なかはら区民会議だより第27号でございます。続きまして、参考資料３、平成27年度区民会議交流会の報告書でございます。Ａ４判で少し厚い資料になってございます。

続きまして、参考資料４、Ａ３判の資料で、平成28年度「中原区地域課題対応事業」計画一覧表でございます。最後に、参考資料５、川崎市ごみ分別アプリのチラシでございます。Ａ４判カラーの両面の資料でございます。以上でございます。

司会　ただいま事務局から資料について御確認をさせていただきましたが、資料の過不足等いかがでしょうか、ございませんでしょうか。

それでは、ここからの進行は委員長にお任せしたいと存じます。委員長、どうぞよろしくお願いいたします。

板倉委員長　ここからは私が進行させていただきます。よろしくお願いいたします。

区長から話がありましたように、桜の花も咲き始めたという桜の便りがありますが、寒の戻りがあって、満開までは大分かかるというような話も入っております。皆さんの所属する団体でも桜に関係したイベントをたくさんお持ちと思いますので、体に気をつけて活動していただきたいと思っております。

それから、今回、先ほどお話がありましたように最後ということになりますので、会議の終わりに、皆様から一言いただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

２　会議録確認委員の選任

板倉委員長　まず、会議録確認委員の選任をいたします。前回、尾木委員と梅原委員にお願いしたので、名簿の順で、今回は井上委員と山崎委員にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

３　議題

（１）第７回運営部会報告

板倉委員長　それでは、議題の審議を進めてまいります。

初めに、２月19日に開催しました第７回運営部会の検討内容について、運営部会副部会長である椅本副委員長に御報告をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

椅本副委員長　それでは、第７回運営部会について報告させていただきます。

２月19日金曜日に、委員７名中６名の出席のもとに部会を開催いたしました。運営部会では、本日の議題であります第５期中原区区民会議報告書及び第５期中原区区民会議「市民報告会」について検討いたしました。

まず、第５期中原区区民会議報告書については、後ほど説明がありますが、資料１の報告書構成及び目次案をもとに、前期の第４期報告書及び第５期の中間報告書を参考にしながら議論いたしました。委員からは、「取組については、写真なども一緒に状況を掲載すると、より丁寧な報告となるのではないか」、「今回、特に取組事例にも幾つか取り組んだので、写真なども入れて見やすくし、その取組に至った経過やまちの中での取組事例なども盛り込めればよいのではないか」、また、「今回は提案を掲載するだけではなく、取組事例まで内容に入るようにしたので、見る側、読む側も見やすく、読みやすく、報告書についてより親しみを持って見ていただけるのではないか」、「記載案の提案に至らなかった検討内容や参考にした他都市の事例については、第４期までの区民会議報告書には記載されていなかったが、第５期では掲載したほうがよいのではないか」といった意見がございました。

次に、第５期中原区区民会議「市民報告会」については、資料２の６ページ以降、左側の欄に掲載したアンケートの意見や、報告会の準備打ち合わせにおける意見などをもとに議論させていただきました。

委員からは、報告会の基本的な考え方として、１、第５期のテーマに関連する団体や関心の高い区民を対象にして、区民会議の提案、取組について理解をしてもらい、少しずつ参加者や賛同者を増やしていくことにつなげていく、２、「きれいなまちづくり活動」アンケート調査に回答していただいた団体や「なかはら一斉クリーンアップ大作戦」などに参加した団体、または委員の所属する団体に、報告会に参加するよう積極的に声がけを行う、３、区民会議の報告について、分かりやすい、聞きやすい資料づくりを目指す、４、時間については全体で２時間程度として、休憩時間無しの通しで行い、会場の移動をしない構成で、参加者が興味を持って全体を通して参加できる内容を目指す、５、報告会のプログラム、企画については、今期の審議テーマや課題などに関係する内容としたいなどといった意見がございました。

他方、幅広く区民会議を知ってもらうことを目的に、参加者を限定せずに集めるような内容の報告会でもよいのではないかといったような意見もございました。

以上、さまざまな御意見を受けまして、最終的には部会や打ち合わせにおける検討結果を踏まえまして、本日の会議に諮ることで了承をいたしました。

後ほど説明がありますが、資料２の６ページ以降、右側に運営部会における意見の取りまとめがございますので、御覧いただければと思います。また、会議の詳細な審議内容につきましては、参考資料１の会議録で後ほど御確認をいただきたいと思います。私からの説明は以上でございます。

板倉委員長　ありがとうございました。運営部会の検討結果について御報告いただきました。何か御意見、御質問があればお願いしたいと思います。詳細内容については、（２）以降の議題の中で触れてまいりますが、運営部会の中での今の報告に関して何かございますか。ありませんか。

（２）第５期中原区区民会議報告書について

板倉委員長　それでは、第５期中原区区民会議報告書についての議案に入っていきます。事務局から御説明をお願いします。

事務局　資料１、第５期中原区区民会議報告書構成及び目次案の資料を御覧いただければと思います。左側に章・タイトルとございまして、全４章立てで検討しております。表紙、発行に寄せて等を踏まえて、Ⅰ．審議・取組の結果、こちらがⅠ章に当たる部分でございます。２つのテーマ、「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」、「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー　～歩きやすいまちに～」について、審議テーマの内容を取り上げた上で、(2)といたしまして、それぞれ２ページで取組提案の内容ですとか取組経過一覧を見開きで分かりやすいように取りまとめていきます。

次に、Ⅱ．審議テーマが決まるまでですけれども、こちらにつきましては、各委員からの提案内容ですとか審議テーマをどうやって絞り込んでいったのか、そういったプロセスをまとめていきます。

そして、Ⅲ．取組提案とこれまでの取組経過についてですが、こちらにつきましては、先ほど橋本委員からございましたけれども、どのような取組や実践を行ったかなど、写真を入れながらまとめていきます。12ページから15ページまでございまして、16ページ以降は２番目のテーマ「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー　～歩きやすいまちに～」として、取組内容を16ページから21ページまで６ページかけてまとめていきます。

最後に、(3)といたしまして、この間、いろいろ御検討いただきましたけれども、提案に至らなかった内容ですとか、また、参考とした他都市の事例等を紹介していきたいと考えております。

26ページ目以降が資料編となっております。具体的なイメージをお示しいたしますので、次のページをお開きいただければと存じます。

こちらは報告書のイメージでございまして、先ほど申し上げました４ページと５ページ目では、１番目のテーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」はどのようにして課題を設定して解決の方向性を探っていたのか、併せてどのような提案を行っていたのかという流れで整理させていただきました。

右側を御覧ください。提案につきましては４つございました。①「仕分けの達人ゲーム」の制作と活用、②人形劇による美化・リサイクルの啓発、③「きれいなまちづくり活動」の推進、④「きれいなまちづくり活動」啓発掲示物の作成です。

さらに右側の欄では、具体的には、行っていただきました取組内容をお示ししております。“等々力ピカ美化大作戦”につきましては、区民祭で川崎フロンターレ中原アシストクラブとインターン生の専修大学の学生さんの協力を得て、ごみの分別ゲームを実施いたしました。また、２番目でございますけれども、人形劇団ひとみ座のオリジナルの脚本による人形劇をやっていただきました。３番が“なかはら一斉クリーンアップ大作戦”でございます。４番目、こちらは塚本委員、井上委員の御協力をいただきまして現在制作中でございますが、武蔵小杉駅等入り口付近に看板を設置して、ポイ捨て等の禁止の啓発に取り組んでいくものです。

続きまして、６ページ、７ページをお開きください。こちらも同じ構成でございまして、左側に課題、解決の方向性・取組例などをまとめまして、右側の欄に提案３つと具体的な取組内容をお示ししてございます。提案①が交通ルール・マナーの学習機会の強化・拡大、提案②が「みんなで育てる交通マナー」啓発資料の作成・活用、提案③が「みんなで育てる交通マナー」キャンペーン・イベントでございます。これらの取組内容である、右側の内容につきましては、後ろのページに整理していますので、後ほど御覧いただきたいと思います。

１ページおめくりいただきまして、16、17ページについて、２つ目のテーマ「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー　～歩きやすいまちに～」の提案内容と具体的な取組状況をお示ししたものでございます。

取組提案といたしましては、左側の真ん中下にございます、世代や対象に応じた啓発機会の拡大、２番目といたしまして、スケアードストレート方式の交通安全教室の拡大といった提案をいただいております。

右側を御覧いただきまして、委員の御協力も得ながら地域で高齢者向け交通安全講習会を開催していただいたことや、西中原中学校でのスケアードストレート方式の交通安全教室の見学等をしていただきましたことをお示ししております。また、併せて区としましても、現在、３回のスケアードストレート方式の交通安全教室を開催しておりますけれども、来年度の28年度以降につきましては、４回の開催を予定しております。

また、御提案を踏まえまして、できるだけ保護者の方が参加いただけるような日程調整をしていきたいと検討しているところでございます。

続きまして、次のページをお開きください。提案②「みんなで育てる交通マナー」啓発資料の作成・活用でございます。左側に課題と解決の方向性、取組提案と取組状況をまとめまして、右側に実際の取組状況を整理してございます。

１点目が中原区ＰＴＡ協議会広報紙への啓発記事の掲載でございまして、長尾委員の御協力をいただきながら、区ＰＴＡ協議会の広報紙にクイズ形式で自転車の交通ルールを掲載いただきました。

また、２番目ですけれども、現在、区民課の窓口では交通安全啓発動画として、スケア

ードストレート方式の交通安全教室の様子などをまとめた動画を配信しております。

さらに、「公共交通機関におけるベビーカー利用に関する協議会」資料の活用の検討を進めてまいりたいと考えております。

続きまして、ページをおめくりいただき、20、21ページでございます。提案③「みんなで育てる交通マナー」キャンペーン・イベントについて、左側には課題と解決の方向性、取組提案と取組状況についておまとめしております。

右上について、現在、企画を進めておりまして、広報大使の任命・任命式の開催でございます。後ほど、御提案させていただきますが、５月28日に予定しております第５期区民会議市民報告会において、広報大使の任命と任命式の開催を目指し、検討を進めております。

また、区民会議市民報告会での企画の実施について、この報告会におきまして、第５期区民会議として検討し取り組んできた提案について、来場者の方々にも模擬体験してもらう企画を検討し、準備を進めているところでございます。例としましては、標記にございますとおり、人形劇を活用したごみの分別やリサイクルの啓発、区民祭で実施したごみの分別ゲームなどを検討しているところでございます。以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。

板倉委員長　ただいまの説明について御意見等ございましょうか。できるだけ分かりやすくということを考えて報告書の作成を検討しています。このほかに、皆さんの担当で、こういう活動もしてきたので記載をしてほしいとかいった御意見はございますか。どうでしょうか。松本委員、何かございますか。

松本委員　まず、「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」というところで、中原区まちづくり推進委員会と、課題調査部会とコラボして落書き消しを実践としてやりました。中原区には落書きがまだまだいっぱいあるということで、これは東京電力だったら東電さん、また、高架下などの柱だったらＪＲ東日本さんだとかいろいろ権利者の問題などはあるかと思いますが、落書きが一向に減らないような状態でもあるので、課題として何とか解決していかないとまちがきれいになったということは言えないと思います。中原区のまちづくり推進委員会ともまたコラボしてやっていきたいと思います。以上です。

板倉委員長　ありがとうございます。次に、仁上委員は何かございますか、ごみ関係を含めてです。

仁上委員　よくまとまっていると思うので、特に意見はありませんけれども、この区民会議を通じて、私自身、非常に勉強になったということは非常にありがたく、今後の自分の活動に生かしていければと思います。この報告書のイメージに関しては、このままで十分結構だと思います。

板倉委員長　ありがとうございました。田中委員は何か御意見はございますか。

田中委員　ごみの問題もそうですが、非常によくなっていますが、私、朝、うちの前の道

路を清掃しています。やはり、たばこの投げ捨ての問題、これが何といっても気になりまして、それから、松本委員がさっきおっしゃった落書きのことも非常に目について嫌でして、たばこの投げ捨て、ひどいときはたばこの火がついたまま捨てていく、そういうことを平然とやっている人もいます。それから、自転車の問題もちょっと入りますが、やっぱりこれは大人のマナーが非常に悪いということは言えると思います。そんなところに気がついているところです。以上です。

板倉委員長　ありがとうございます。それでは、尾木委員、いかがでしょうか。

尾木委員　この報告書は、これはこれでいいですが、先ほど委員長でしたか、説明いただきました。写真をできるだけ入れて見やすく、分かりやすくということを心がけたということですが、もう一工夫して、少し写真を多くされたらどうかと思っています。特に交通マナーなどについての写真というかイメージは、割に目で見たほうが、ビジュアル的なものが理解しやすいので、その辺は工夫ができたらもう二、三枚ぐらい入れられたほうがいいのかなと思っております。

板倉委員長　ありがとうございます。梅原委員、いかがですか。

梅原委員　よくできていると思います。これ以上何か工夫しろといっても少し難しいんじゃないかなと思いますね。

板倉委員長　では、梶川委員、どうでしょうか。

梶川委員　部会にも参加させていただいていろいろ勉強しました。こういう資料をめくってみるだけでも精いっぱいだったのが、やっと少しずつできるようになりまして、本当によくまとまっているなと思って、勉強させていただきました。

板倉委員長　ありがとうございます。園部委員はどうでしょう。

園部委員　私もこの区民会議で１つ目のテーマの“まちをきれいに”で部会に参加させていただきまして、そのときに、川崎生活環境事業所でしたか、見学に伺いましてごみは分別したほうがいい、それは確かにそうですが、そのときに、分別されたごみは、この先どうなると思いますかと聞かれて、例えばプラスチックの場合、実際問題として分かりませんでした。ですから、例えばプラスチックでしたらこれは少し粉砕して先々こういうものになりますよといった、分別したものの先が分かっていると、非常に分別に対して積極的になれるというか、私を含めて、分かっていただけるのではないかと思いました。ただ、報告書や発表に関してこの内容を入れるというのは相当な作業ですので、どうかなとは思ってはおります。以上でございます。

板倉委員長　集めたごみを加工していますので、工場見学のような形で紹介していかないとなかなか、報告書に表現するのは難しいと思います。何か新しい実践として、次の区民会議などで見学を組み上げたらいいかなとも思います。

園部委員　分別された資源ごみが、この先がどうなるとか、リサイクルされてこうなるとか、簡単な図式で示されているといいといった意味で、お話しさせていただきました。

板倉委員長　分かりました。反町委員はどうでしょうか。

反町委員　この資料にまとめていただいている内容というのは、実際の検討された提案などがたくさんある中で、本当によくまとめていただいていると思います。写真もできるだけたくさん入れてといった提案については、もう既にそういう方針で編集いただいているのでよいと思います。１枚、２枚でも、できるだけいい写真を多く使ってほしいと思いますので、ぜひ写真や、図とか、イラストをうまく使ってほしいと思います。

あと、これは今回の報告書にということではないですが、今さらというところですが、今回の全部のページの中でいろんな活動の報告があって、最後に委員の名簿などがありますよね。これだけいろんな活動をされている皆さんが集まっていらっしゃいますので、単なる名簿でもいいですが、お１人お１人の年間参加しての感想とか、これを読まれる方へのメッセージみたいなものをと言ったら、活動がお忙しい皆さんなので、ええっと言われそうですが、ですけれども、自分はこう思いましたとか、お１人お１人の個人的なことでもいいので何かそういうメッセージみたいなものでも入れたほうがよいかもしれません。もしかしたら区民会議に興味を持たれている方がそれを読んだことで、より関心を深めて参加をしていただけたりするのかもと思いまして、今後はそういうページがあってもいいのかなと思いました。以上です。

板倉委員長　ありがとうございます。では、仲亀委員、御意見をお願いします。

仲亀委員　皆さん、２年間の間にこれだけのことをいろいろな場に出席されて活躍されていたということ自体が本当に大変だったと思うだけで、私自身は活動に参加できませんでしたので、この報告書自体、これだけまとめられたということだけでも大変な御苦労だったと思います。感謝しています。

板倉委員長　ありがとうございます。それでは長尾委員、お願いいたします。

長尾委員　最初のときはどうしようかと思うほどの情報量だったのが、とてもコンパクトに見やすくまとまっていてすばらしいと思います。私どもの広報紙、区Ｐ協なかはらも取り上げていただいてありがとうございました。

板倉委員長　萩原委員、御意見をお願いします。

萩原委員　この資料のいただいた内容だけを見ると、２つ目のテーマの交通ルール・マナーについてのボリュームがすごく多いように思えて、実際はこちらのテーマは後半でしたので、取組自体は具体的に成果を上げたという数が限られていて、むしろ次期やこれ以降につなげていきたい、実を結ばせたいという割には、１つ目のテーマについての記載が少ないなと思っていました。ページの間が抜けているところについて目次の記載を見てみると、この部分がうまくまとまっていけば、結構内容が充実するのかなという気がします。２つ目のテーマに関して言えば、本当はもう少し取り組めたらいいねというのが幾つか挙がっていて、確かに項目としては駐輪場の問題や、違法駐輪がこの先も心配だということもありましたし、自転車交通安全者証といったものを発行できるといいといった具体的な

意見もあったので、それが最終的なところはフェードアウトしている感じが否めなく、少し惜しいかなとは思いました。なので、次へつなげられるような具体的なところも少し力点を置いたほうがいいかなという気はいたしますので、あと、この資料に掲載されていない内容を頑張ってほしいなと思いました。以上です。

板倉委員長　どうもありがとうございます。山崎委員はいかがでしょうか。

山崎委員　皆さんがおっしゃっているとおり、本当によくまとまっていると思いますが、ごみの分別もそうですが、ごみを出さないような取組という意見もあったような気がしましたが、それが報告書には見当たらないのかなと思います。根本的に出さないことのほうが大事かなと思います。

　それから、多種多様な区民の皆様を対象に話し合いをしているので、私たち自身としては少し消化不良な面がありますが、これを読んだときには、皆さんどのようにお読みになるのかな、何を検討しているのかと言われないかしらという不安は多少ありますが、でも、うまくカバーしているなという感じがしました。

板倉委員長　ありがとうございます。それでは、井上委員はいかがでしょうか。

井上委員　これに関しては、皆さんがおっしゃっているとおりだと思います。以上です。

板倉委員長　ありがとうございました。お時間の都合もございますので、皆さんの御意見について反映できるところは反映をしていきたいと思います。事務局との調整は私一任ということでよろしいでしょうか、

（異議なし）

板倉委員長　ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

（３）第５期区民会議「市民報告会」について

板倉委員長　次に、議題(3)第５期区民会議「市民報告会」についてでございます。内容について、事務局から御説明をお願いいたします。

事務局　それでは、資料２、第５期中原区区民会議「市民報告会」実施概要（案）の資料を御覧ください。

　１ページ目は目的等をまとめたものでございまして、１月25日に御提出させていただいたものに市民館の様子を加えておりますが、基本的には変更ございません。

　２ページ目に、第２期、第３期、第４期のプログラムの状況をお示ししておりまして、こちらも前回の区民会議の中でお示ししたものと変更ございません。

　３ページ目の下段の、市民報告会までのスケジュール（案）についてございます。前回、１月25日の区民会議の中でアンケートをお願いいたしましたが、アンケートの提案等を整理させていただき、委員の方の一部にお集まりいただきまして、２月17日に第１回目の準備打ち合わせをさせていただきました。この打ち合わせでは、開催内容やプログラム等の検討をさせていただきました。この内容を踏まえまして、先ほど御報告がありまし

た、２月19日の運営部会の中でその内容について報告させていただき、確認いただきました。さらに打ち合わせを重ねてまいりまして、３月４日に第２回、３月16日に第３回の準備打ち合わせをさせていただきまして、本日の区民会議での報告という流れになっております。また、本日いただきました御意見を踏まえながら、４月に検討しております、再度の打ち合わせをさせていただきまして、さらに詳細な開催内容やプログラム、当日の役割分担等について検討させていただくとともに、５月28日に向けてチラシ案を作成していきたいと考えてございます。

具体的なイメージといたしましては、右側にございますけれども、４月上・中旬に、先ほども御議論いただきました報告書は区長に御提出いただきまして、中・下旬にかけまして報告会の広報用のチラシの作成・印刷、配布等を進めまして、５月に入りましてさらに準備を重ねていきたいと考えてございます。そうしまして、最終的に５月28日、今のところ13時ぐらいからを予定しておりまして、中原市民館において市民報告会を開催したいと考えております。

ページをおめくりいただきまして、５ページを御覧いただければと思います。こちらは、この間、委員の方々に御検討いただきました第５期区民会議「市民報告会」のプログラムを案として取りまとめたものになってございます。

まず、１点目として、対象（ターゲット）、企画、プログラムの基本的な考え方でございますけれども、第５期の審議テーマに関連する、交通安全ですとかごみの問題、そういった課題に関連する市民活動団体の方や関心の高い区民の方を対象にしていこうということでございます。このため、できるだけ関心のある方を集めることで、少しずつ賛同者、参加者を増やしていきたいということで検討しております。

２点目でございますが、「きれいなまちづくり活動」アンケート調査に回答していただいた団体とか、「なかはら一斉クリーンアップ大作戦」の参加団体、さらには区民会議の委員の方々が所属する団体などに積極的に声かけを行っていきたいと考えております。

さらに、一般区民の方ですとか親子の方も参加できる、できるだけ楽しめる企画にしたいと検討しております。

４点目が、区民会議の報告について、文字ばかりで説明するというよりは、できるだけスライドや画像を使うなど、分かりやすい、聞きやすい資料づくりを目指したいと検討しております。

最後が、先ほどもございましたが、全体で２時間前後、休憩時間は無しで、会場の移動をしないでホールを使いながら、できるだけ飽きさせず、疲れさせず、通しで参加できる内容を目指すということで基本的な考え方をお示ししております。

続いて、実際のスケジュールの想定を、こちらはあくまでも今のところの一例でございますけれども、お示ししてございます。

初めに、開会宣言といたしまして、開会挨拶を委員長にお願いし、さらに５分程度、区

民会議がどのようなものかという概要紹介をさせていただきたいと検討しております。こちらにおきましても、できるだけ文字を少なくして、分かりやすい内容にしたいといった御指摘をいただいております。

前半が１つ目の審議テーマ、「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」でございまして、10分程度、取組提案の発表をしていただいた上で、具体的にどのような実践をしたのかについて、実際には人形劇等を交えながらお示ししたいと考えてございます。

その人形劇について、劇団ひとみ座による20分程度のものを考えております。川崎フロンターレのキャラクターを活用した人形劇によって、ごみの分別をテーマとした人形劇を行っていただくことを検討しております。事前に、ひとみ座さんには御相談させていただき、当日は出演可能とお伺いしてございます。実際に人形劇は20分程度ですけれども、どうしても舞台のさまざまな装置を使いますので、片づけ・撤収等に40分はかかるとお聞きしていまして、ホールをうまく使いながら進行する必要があると考えております。

次に、ごみの分別ゲームでございますけれども、こちらは、区民祭で実施したごみの分別ゲームを材料として、会場で説明や掲示などを行うことを想定しているものでございまして、こちらについては、現在、確認をさせていただいているところでございます。

３点目でございますが、“なかはら一斉クリーンアップ大作戦”に参加した団体などを対象といたしまして、インタビューなどを検討してございます。

以上３点が「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」に関するイベントや、内容を検討しているものでございます。

続きまして、審議テーマ２「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー　～歩きやすいまちに～」でございますが、こちらも同様に、初めの10分程度、取組提案発表をしていただきまして、それを踏まえまして具体的なイベント等に移っていきたいと検討しております。

最初に、交通安全広報大使任命式とミニコンサートでございまして、こちらは15分程度を考えております。協力の依頼先としては、現在、ちょっキんずさんにお願いしているところでして、広報大使をお受けいただけるということと、当日の御参加をいただけるということを伺っております。大使就任の任命式終了後、大体１曲から２曲程度、曲を演奏していただきまして、できるだけ多世代が楽しめる曲をお願いしたいと考えております。

続きまして、交通ルール・マナーのクイズの開催やパフォーマンスを検討しておりまして、具体的には、中原警察署による交通ルール・マナーのクイズですとか、小学生やなかはらミュージカルの出演者にお願いして、パフォーマンス等をお願いしたいと考えております。

最後に、まとめとして、閉会の御挨拶の流れとなります。

以上が、現段階のプログラム案でございまして、Ａ３判のもので６ページ以降、アンケートの内容ですとか、実際に運営部会等でどのような意見交換がされたかについてまとめ

ておりますので、後ほど御覧いただければと思います。説明は以上でございます。

板倉委員長　ありがとうございました。

ただいまの説明に御意見、御質問等ございますか。市民報告会について、一応検討はそれなりに進めてきておりますので、何かこういうものを追加してはどうかとか、御意見がございましたらお願いしたいと思いますが―。それでは、山崎委員から順に、委員の皆さんの意見をお伺いしておきたいと思いますので、お願いいたします。

山崎委員　すみません、全然内容が読めていなくて申し訳ありませんが、やはり屋外での実施はできなくて市民館にもう決まりという、そういうことでしょうか。

板倉委員長　屋外で開催するということですか。

山崎委員　アンケートに屋外での開催はどうかといった意見が見受けられたと思いますが、これはもう却下というか、考えられないという意見ですか。

板倉委員長　今のところは考えていないという状況です。

山崎委員　分かりました。

板倉委員長　ある程度、人を分散したくないという意見もあったとは思いますが、屋外でこんな企画をやったらどうかというのも御意見として伺っておきたいとは思います。

山崎委員　市民館へ呼び込むよりも通りすがりの方が見るほうが、可能性として人が多く来るのかなと少し思いまして、なかなか人を呼び込むのは大変かなとは思いました。

板倉委員長　そうですね、グランツリー方面に行く人通りはものすごく多いですから。

山崎委員　コンサートなんかは少し立ちどまって聞いたりとか、川崎フロンターレのキャラクターを見て喜んだりとか、そういうのはやはり通りすがりのほうがいいのかなと感じたのでお聞きしただけです。すみません。あとは特にありません。

板倉委員長　川崎フロンターレの着ぐるみの人形や何かに市民館の外を歩いてもらうというだけでもいいかもしれませんね。

山崎委員　そうですね。何か持って外で歩いてもらうだけでも随分違うかもしれません。

萩原委員　呼び込みとか。

松本委員　呼び込みですね。

板倉委員長　１つのアイデアだと思います。

山崎委員　すみません、事前に資料を見ていればよかったのですけれども、本日郵送で届いたようで、私は自宅にいなかったので申し訳ありません。

板倉委員長　松本委員、いかがでございましょうか。

松本委員　区民会議の報告会ですので、市民活動団体や本当に関心の高い区民をターゲットに当日は来ていただけますが、確かに呼び込みなどで、ふろん太君とか呼んで、建物の外で、今、区民会議の報告会をやっておりますよという工夫も必要だと思います。あと、限られた時間で、２時間で飽きられないような形でメリハリをつけてということで、また私もこれまでいろいろ提案してきました。この中には、開会宣言から始まって委員長の挨

拶や概要説明という内容はもう外せないし、それから、審議テーマの「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」と「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー」の取組の説明について、それぞれ10分程度の映像を交えながらのスライドは必要であって、その間に、人形劇とか、とにかくみんなに飽きられないような形でということでいろいろ提案したわけで、大体ここの案の中に盛り込まれています。これでいいかどうかということもあるかと思いますが、ゲームをしながら、またはミニコンサートをしながら、最後にまとめに入るという流れになっていて、私の意見として大体提案した内容が、この中に網羅されていると思います。以上です。

板倉委員長　ありがとうございました。では、萩原委員、お願いいたします。いろいろアイデアも出していただいたので。

萩原委員　今までの報告会を見ますと、どこかの学校の吹奏楽が来てくれたりとか華々しい企画があったわけですが、それと区民会議のテーマが一致しているかというと、本当に人を呼び込むためだけのものとして企画されたものという感じがしましたので、今回はだらだらやらないで、最低２時間以内に、あまり移動もなく、この中で全てを盛り込みたいなということで提案しました。併せて、あまりしかつめらしい感じではなく、いろんな人が楽しめるようにということで、少しバラエティーにも富みましたし、吹奏楽などに来ていただければ、またそれはそれで別の人たちに参加していただけたのかもしれませんが、これがうまくいけば、ここにいらっしゃる方々が結果的に今までより参加人数が減ったとしても、結構内容の濃いものになるかなという気もしますし、こういうのをやれたらいいなと思っております。ありがとうございます。

板倉委員長　ありがとうございます。では、仁上委員、お願いいたします。

仁上委員　内容的には意見はございませんが、前回の準備打ち合わせに参加させてもらったときに、私はちょっキんずって全然知りませんでした。ちょっキんずってどういうグループですかと聞きましたら、萩原委員がしっかり教えてくれまして、川崎にこんなグループがあったんだと。インターネットで調べると結構活躍していましてね。女性の３人グループということなので、来ていただき、せっかく広報大使までやっていただけるわけですから、１人でも多くの人に来てもらうにはどうしたらいいかということを、私も地元というか地域に帰って、できるだけこの５月28日に参加していただけるようにＰＲしたいと思っています。

板倉委員長　ありがとうございました。長尾委員はいかがでしょうか。

長尾委員　人形劇ですとか交通安全の広報大使任命式とか、とても楽しそうで、飽きさせないすばらしい企画だなと思いました。１つだけ、人形劇のところに片づけ・撤収40分程度と書いてありますが、その間、ステージが使えなくなっている状態なのかな、どういうふうにステージを割り振りするのかということだけが気になっております。

板倉委員長　それでは、仲亀委員、お願いいたします。

仲亀委員　大体伺っている中で、本当に皆さんの御協力でこれだけまとまっていますので、できるだけ私も知っている方々に声をおかけしたいと思います。区民会議はこういういろんなことをやっているというようなことを意外と皆さん知らないみたいなので、お話をして、こういうすばらしい会議があるよということ自体をできるだけ皆さんに分かってほしいなと、区民会議に参加させていただいてすごく感じています。本当に、住みよいまちづくり、きれいなまちづくりのために活動していらっしゃるということを少しでも地域の方たちに分かっていただけたら、ああ、そうなんだと納得していただくだけでもすばらしいんじゃないかなと、この会議に参加させていただいて感じています。これからも、こういう形でまちづくりについて検討しているよといったことを、区民会議について、いろいろな機会の中でお話をしていきたいと思っています。以上です。

板倉委員長　ありがとうございます。よろしくお願いいたします。塚本委員、お願いします。

塚本委員　運営部会の議事録を読ませていただいて、基本的に賛成で、２時間ぐらいにコンパクトにするということですとか、客寄せありきのイベントを挟むよりは、関連する人たちを呼ぶということに賛成です。あと、私の所属団体のダンスチームにせっかくお声をかけていただきましたが、スケジュール的に間に合わないということで御協力できないので、申し訳ございません。参加については、なるべく周りに声をかけていこうと思っていますけれども、開始時間はもう決まりましたか、まだでしょうか。

板倉委員長　午後ということになっていますが、具体的には決まっていません。

塚本委員　では、早目に決めていただいて。あと、この部屋ですが、多目的ホール以外に第３、第６会議室と視聴覚室と児童室も使われるという予定で組んでいますか。

萩原委員　会場は移動なしでホールだけでやって、あとは控室だったり、準備室だったり、そういったことに使おうかというようなお話でした。

塚本委員　では、メーンはホールだけということですね。

萩原委員　そういう予定だったかと思います。

塚本委員　そうしないと割と分散して、すごく人手ばかりかかるかなと思って。

萩原委員　そうですね。

板倉委員長　控室とかいったものに使うとは思いますけれども、ホールを中心にして。

塚本委員　分かりました。

板倉委員長　それでは、田中委員、お願いいたします。

田中委員　等々力のグラウンドも整備されたし、今年は川崎フロンターレができてから20周年ということですけれども、ここら辺の代表の選手にちょっと出ていただいて、インタビューとかそういうことは無理でしょうか。

井上委員　いやいや、もうスケジュールが合うようだったらやりたいぐらいですけれども、これが試合の日の前日でして。ちょうどこの時間は恐らく練習が終わる直後とかなの

で、僕もそれは考えていましたが、ちょっと合わないなと。本当だったら、もう大手を振って広報大使をやらせてくださいとかと言いたかったのですが、すみません。日程のところでちょっと合わないなと思って。

田中委員　実は社協で障害者児のグループがありまして、これを昨年の11月に川崎フロンターレの最終的な試合に、165人でしたか、車椅子の方も含めてお世話になりました。ありがとうございました。そんなことで、引き続き今年もそのときのように盛り上がるならば、子どもたちも非常に喜ぶだろうし、特に今年は20周年ですしね。ということがございましたので、もしこの中に入れられればありがたいなと思った次第で、以上です。

板倉委員長　ありがとうございます。では、反町委員、どうぞ。

反町委員　では、まずそもそも論のところで会場のお話が少しありましたが、今回は中原市民館のホールという、これまでもそうかと思いますけれども、今後の話としては、例えば今、駅前にこすぎコアパークというすごくいい場所があるので今までと全てが変わると思いますが、コアパークなどはどうかと思います。ある意味、報告会のメーンの内容というのは堅苦しい内容ですし、コアパークのようなオープンな場所でやる内容ではないかもしれませんが、あえて１人でも多くの方に見ていただくというところでは、コアパークみたいな場所でイベントとしてやってしまうというのも面白いかと思います。今回も準備にもう少し時間があれば、本気でそういうのを考えても面白かったかなと今さらながら思っております。

あとは、今回の内容としては、先ほど人形劇の準備と片づけの時間が随分かかるというところに御指摘がありました。私もそこは少し気になりますが、恐らくひとみ座さんが調整により何かうまくプログラムを組めるものと考えておりますので、基本的に中原市民館内での場所としては、メーン会場をホールとした上で、そこだけ集中でいきたいなという思いが強くあります。非常に集客が難しい会場であるのはもう皆さんよく御存じのところでして、今回、もともと内容がそんなに人がわっと押し寄せるような内容ではないというところで、これがもっと人が集まりそうなイベントのときでも市民館は結構集客は難しいんですよね。というのは、外から何をやっているか全然分からないからです。建物の外の、すぐ目の前を歩いていても、それこそ、中原区で毎年７月に開催している“なかはらっぱ祭り”のようなあのクラスのお祭りで、さすがに人がもともと集まっていて、のぼりとかいっぱい立てて大きな看板も出してようやく認知していただけるかなというぐらいですので、そこまでの呼び込みとか装飾というのもできない上、プログラム的にもそんなに集客に期待できるものがない中で、毎回、できるだけ多くの人に来てほしいというのは非常に難しいところだと思います。また、ずっと課題となっているとは思うので、そこを考えていければいいのかなと思います。

最後に、広報大使については私が担当しておりますので、できるだけいい任命式と、コンサートにしていただけるようにと考えております。演奏曲１、２曲というところで、１

曲限定でもいいわけですが、１曲だけだとあっという間なので２曲お願いできたらなと思っております。曲目は、御本人とも相談しなければいけませんが、実はちょっキんずは、過去に中原区のイベントにもいろいろ出ていただいている中で、本日も会議の開会前に流れていた中原の歌「この街のどこが好き？」をちょっキんずバージョンで演奏ができると思います。ですから、２曲のうち１曲はそれをやっていただけたらいいのかなと考えているところでございます。以上です。

板倉委員長　ありがとうございます。では、園部委員、御意見をお願いします。

園部委員　このプログラムを見させていただいて、とても中身が濃いなと思いました。そして、まず、参加してくださる方がいなければということで、資料上に区民会議委員が所属する団体などに積極的に声かけとありますが、少し動員的になってしまうかもしれませんけれども、ぜひ私は声かけをしたいなと思っております。

それと、１つ目の審議テーマの「みんなでまちをきれいに」の一番下のところに、司会者からインタビュー形式でとかいろいろありますが、その際には、もし分別後のごみの行く先はこんなところというのが組み込まれたらいいなと思いました。

それともう１つ、人形劇の後片づけ・撤収で40分程度とありまして、例えば何年か前の区民祭の野外ステージのときに、いろいろな何か舞台の装置をしている間に、井上委員だったかしら、舞台展開の際に、いろいろお話をしていらしたということがあったんですけれども、そういうふうにすると、手持ち無沙汰にじっと見ているんじゃなくて、インタビューにはならないかもしれませんけれども、いろいろお話はできるのではないかなと思いました。以上でございます。

板倉委員長　ありがとうございます。梶川委員、お願いします。

梶川委員　内容として本当に盛りだくさんですばらしいと思いまして、それをやっぱり大勢の方に見ていただくためには、お声かけもそうですけれども、チラシをつくっていただいて、そのチラシを私たち委員が各所に置くといった、やはり口だけで聞いたのでは忘れちゃうので、ポスターやチラシで報告会の内容を簡単に書いたようなものを作っていただけたらいいなと思っています。

板倉委員長　では、尾木委員、お願いいたします。

尾木委員　全体の流れとしてはこれでよろしいかと思います。時間が２時間ということなので、工夫する余地があるかもしれないけれども、内容的にはこんなものでしょう。成功することを祈りますよ。

板倉委員長　ありがとうございます。では、梅原委員、お願いいたします。

梅原委員　こういうテーマは明るくやったほうがいいかなと思います。プログラムはよくできています。例えばテーマを見て、みんなで交通ルールを守るだとか、ごみを捨てるときは分別するとかいろいろありますね。何となく私はかみさんの小言がいっぱい来ているような感じがしましてね、何かテーマ自体が。そうすると、小言をいっぱい聞かされると

暗くなっちゃうので、暗くならないようにやはり明るく振る舞う、楽しくやるという点について気をつけていただければ、これでいいと思います。

板倉委員長　ありがとうございます。では、井上委員、お願いします。川崎フロンターレは残念でしたけれども。

井上委員　すみませんでした。僕の意見としては、山崎委員ですとか反町委員の意見とすごく似ていて、一番は、やっぱりこの場所がどうしても奥まっているということなので、せっかく報告会をやっても人が来ないというところですね。実は私は過去２回とも報告会に出させていただいていまして、うちの上司も講演させていただき、また、応援団のリーダーも同じく講演させていただいたというので２回とも出ていましたが、その都度、見ていて人が来ないことや、何をやっているのか分からないというのが率直な意見だったので、今からでもそこの工夫は絶対したほうがいいかなとは思います。

先ほど、山崎委員もおっしゃっていましたけれども、できれば、入り口のところで何かやったほうがいいのではないでしょうか。もちろん川崎フロンターレのマスコットを出すことはできると思うので、出させていただきたいと思います。併せて、このテーマが美化や自転車の交通安全というところなので、そこが見えるようなものが何かできたらいいかもと思います。

先ほどの資料を見たときに、提案③の「みんなで育てる交通マナー」キャンペーン・イベントというところで、イベント等で自転車の安全点検の実施と書いてあるので、皆さん、あの辺も自転車に乗って動き回っている人たちもいますので、そういう人たちが足を止めてもらいやすいのではないか。川崎フロンターレのイベントでも、自転車屋さんに出てきていただいたことがあって、多くの人が来て、これは多分、この区民会議の中で前も言ったと思いますが、後日、そのイベントで見たという人がそのお店に訪れてくれてすごくよかったということで、これも地域活性の１つになると思うので、今からでもいいので、自転車のお店の方たちにも声をかけて来ていただいて、何か無料で整備しますよというだけでもすごく違うかなとは思います。

あと、このプログラムを見たときに感じたことが１つあって、審議テーマ１は、先ほどの明るくやるというのは大前提だと思います。本当にもうそのとおりだと思います。なので、審議テーマ１というところではそれがうまくカバーできているのかなと感じましたが、審議テーマ２のミニコンサートやパフォーマンスについては、どうしても統一感がないなというのを感じていて、例えば今からできるかどうかというのは別の話ですが、ミニコンサートだったら、自転車に関する歌を歌える人がいいとか、何でもいいですがそういう統一感を出すとか、あとパフォーマンスもここに書いてあるとおり、小学生とかなかはらミュージカルの出演者に声をかけるよりも、例えば小学校とか中学校に一輪車で何かパフォーマンスするクラブとかあったりするのでお願いするのはどうでしょう。あとは自転車だったら、今で言うとＢＭＸというのがあって、何かそういう人たちにお願いしてパフ

ォーマンスをやってもらうとかというのはありかなと思うので、そういった形で、子どもに入ってもらうよりは、みんなが見てわっと盛り上がるようなものにもう少し取り込んでいったほうがイベント的にもいいのかなと思います。

ちなみに、今言ったＢＭＸとかですと、僕も最近知り合った人がいて、ちょうど新丸子で自転車屋さんをやっていたりするので、声をかけてくれとか言っていたので、そこは御協力できると思います。本当はうちのイベントに呼ぼうと思いましたが、中原区の活動なので声をかけられると思うので、活用していったほうがいいかなと思います。以上です。

板倉委員長　ありがとうございました。橋本さんはいかがでしょう。

橋本副委員長　皆さんからいろいろ意見をいただいたわけですが、やはり会場の問題等もあって、いかに人を呼び込むか、これが大事だろうと思います。それと、チラシ等も早目に作って、置いておくだけではなくて、持ち歩いて口コミで集めないと、人集めはなかなかできないのかなと思います。今、井上委員からいろいろ新しいアイデアも出していただいているので、こういったものが取り込めれば非常にプラスになるのかと思いますので、限られた時間の中ではありますが、ぜひ実現していただいてよりよいものにしていただければと思っています。

板倉委員長　ありがとうございました。成田委員はいかがでしょうか。

成田副委員長　運営部会でも報告させていただきましたが、この報告会のプログラムをどうするかということを皆さんで審議するに当たりまして一番欠けていたのが、実際に１度でも報告会に来ていただいた方の声を実は拾い上げていないなという思いがありました。今まで４回やった中で、実際に１回当たりどんな方がお見えになって、どのくらいの人数が集まって、その方が実際にこれを聞いた上でどの程度区民会議のことを理解して帰っていらっしゃったのかが全然見えないのと、実際にこれを御覧になって果たして面白かったのかつまらなかったのか、そういった生の声が拾い上げられていなかったので、主催する側の思いだけが先行してしまって、実際に見た側の声というのをもう少し大切に取り上げてはどうかと思います。そういう意味では、今回来ていただいた方には本当に簡単な感想でも結構ですので、アンケートなどでこの区民会議についてどの程度御理解いただけたかといった感想や御意見をいただくのと、あとは、今回このテーマでプログラムを組んで、実際何人の方に来ていただいたのか、結果をとりまとめて、今後の検討の資料にできたらいいかなと思います。以上です。

板倉委員長　ありがとうございます。皆さんから多くの御意見をいただいたので、現在の案に反映できるものは、できるだけ反映するような形で進めていきたいと思っております。事務局との調整は私に一任いただくという形で進めていきたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

４　その他

（１）なかはら区民会議だより第27号について

（２）平成27年度区民会議交流会について

板倉委員長　それでは次に、その他として、事務局からございましたら、よろしくお願いいたします。

事務局　それでは、参考資料につきまして御説明をさせていただきます。

まず、参考資料２について、「なかはら区民会議だより第27号」です。でき上がったばかりでしてお手元に置かせていただきました。前回の区民会議で、２つ目の審議テーマ「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー　～歩きやすいまちに」についての提案を御審議いただきおまとめいただきましたので、１面でその御報告をさせていただきました。先ほどもお話がございましたとおり、交通ルール・マナーの学習機会の強化・拡大、「みんなで育てる交通マナー」啓発資料の作成・活用、「みんなで育てる交通マナー」キャンペーン・イベントの、以上、３つの提案をいただきました。

お開きいただきまして、２ページ、３ページ、こちらはそれぞれの取組の詳細について掲載しております。

４ページ目につきましては、活動としまして、先ほども御紹介いただきました区ＰＴＡ協議会の広報紙の自転車のルールのクイズの掲載と、西中原中学校で１月15日に開催されましたスケアードストレート方式の自転車交通安全教室を見学した際の様子を御紹介しております。以上が、「なかはら区民会議だより第27号」の報告となります。

続きまして、参考資料３でございますが、先日行われました区民会議交流会の報告書ができ上がりましたので、これもお配りさせていただきました。お開きいただきまして、３ページ目の上段を御覧いただきますと、２月３日18時から19時半まで、総合福祉センター（エポックなかはら）の大会議室で開催されました区民会議の交流会について、当日は委員の方と傍聴３名を合わせて全区の合計人数で72名が御出席をいただいたとのことでございます。

また、今回の区民会議交流会では、ワークショップという形で開催されました。「これからの地域づくりを考えよう～自分でできること、団体（地域）でできること、区民会議のあり方～」のテーマにつきまして、ワークショップを行っていただきました。

進め方につきましては、次の５ページになりますが、45分間程度ワークショップを行っていただきまして、最後に、グループごとの発表をしていただきました。

７ページの、当日の座席表でございますが、８グループに分かれていただき、各区の区民会議の委員の方と御一緒にワークショップに参加していただきました。

ワークショップの内容、成果につきましては、９ページから29ページまで、当日のワークショップの成果として各グループにおける詳細な検討結果まで含めて掲載されておりますので、お持ち帰りいただきまして御覧いただければと考えております。

30ページ以降は、当日参加された方のアンケートの結果が掲載されております。区民会

議交流会の企画、全体を通してよかったといった御意見や、肯定的な御意見を多く頂戴しております。また、ワークショップにつきましても、ある程度参考になったという意見も含めまして、好意的なアンケート結果を頂戴しておりまして、区民会議の交流会は、今後も必要であるといった多くの声を頂戴しております。

また、交流会のあり方につきましては、さまざまな御意見を頂戴しておりますので、32ページ以降の掲載内容につきましても御参照いただければと存じます。

交流会の資料内容につきましては、以上でございます。

続きまして、参考資料４、平成28年度「中原区地域課題対応事業」の計画の一覧表、中原区役所の地域課題対応事業の一覧表について、御説明いたします。

Ａ３判で両面印刷の資料でございまして、地域コミュニティ活性化事業から始まりまして、安全・安心まちづくり事業、総合的な子ども支援事業、裏面に移っていただいて、地域福祉活性化事業、地域資源活用事業、地域課題対応その他事業、区役所サービス向上事業、そして区の新たな課題即応事業まで、来年度、区役所の地域課題対応事業で行う予算について掲載しておりますので、後ほど、御参照いただければと存じます。

最後に、参考資料５、「川崎市ごみ分別アプリ」の資料でございます。こちらは環境局から提供されたものでございまして、現時点ではネット上の閲覧は対応しておりませんが、４月１日以降には「ごみ分別アプリ」について皆様が各自、御確認いただくことができると伺っております。アプリのダウンロード方法については、チラシの下段にございます、ＱＲコードですとか検索から読み込んでいただくことができると伺っております。

裏を御覧いただいて、先ほどもごみの分別についてのお話も出てございましたけれども、いろいろなごみの分別の方法ですとか豆知識などについて、分かりやすく掲載されているとのことでございますので、４月１日以降、ぜひ御確認いただき御活用をいただければと存じます。以上でございます。

板倉委員長　ありがとうございました。何か御質問ございますか。それでは、以上で本日予定しておりました議事は全て終了ということになります。

開会の際にお話ししましたように、第５期区民会議は本日の会議で最後ということになります。時間もまだございますので、各委員に一言ずつ、任期途中ではありますが、振り返りの言葉や、御感想、意見などをお願いしたいと思っております。それでは、井上委員からお願いいたします。

井上委員　私、この区民会議に初めて参加させていただきまして、この中でも一番若い世代としていろいろ見た感想としては、一言で言うと、委員にさせていただいて本当に感謝しております。皆さんといろいろと意見を交わさせていただいたことについて、自分の所属する川崎フロンターレというクラブに立ち返ったときにもその意見を反映することができましたし、中原区の地域の状況ですとか、どのようなまちになっていきたいということも、皆さんの実際の声で聞けたということによって、これからも自分の所属団体のクラブ

はもっともっとこの中原に貢献していかないといけないなと。それが皆さんと一緒に委員をやってきて、すごく実のある時間だったなと思います。本当にどうもありがとうございました。

板倉委員長　梅原委員、お願いいたします。

梅原委員　私は、ボーイスカウト、ガールスカウトの代表として、子どもたちとずっとつき合っていまして、最近の子どもたちは昔と少し違って、あまり素直ではないところがあります。何かいろいろな話をすると、次々と先を読んで動くというところがあります。例えとしては、何か行動する際には、今度は演じるような子どももいます。こうやったら大人が喜ぶなということをやるわけですね。今の子どもたちは、少し難しい時代に生まれたのではないかなという感じがいたします。

この区民会議で、子育てというグループのテーマの検討や、子育て支援に関連した議論をしていたときには、どのようにして子どもたちと接していくことができるかというヒントがたくさん出てくるのではないかと思います。そういう面では非常に有意義であったと考えます。以上です。

板倉委員長　では、尾木委員、お願いいたします。

尾木委員　前期と今期で４年ほど務めさせていただきました。あまり貢献できなかったかなというのが感想でございますけれども、皆さん方の御意見が本当に多岐にわたりまして、非常に勉強になりました。今、私も区町連の会長という立場にあるわけでございますので、この区民会議で議論した内容について、生かしていける場面があれば生かしていきたいなと思っております。以上です。

板倉委員長　梶川委員、お願いします。

梶川委員　私も１期２年やらせていただきまして、本当に勉強させていただきました。私は文化協会から出ていますので、２か月に１回ぐらい理事会がありまして、そのときに必ず、今、区民会議ではこういうことをやっているとの報告をして、広報紙を年に３回出していますが、広報紙に少し、区民会議のＰＲというか、今議論していることを掲載しているぐらいですが、本当に区民会議には貢献できなくて、何が何だかあまり理解しないうちに時間もあっという間に過ぎてしまいました。いろいろありがとうございました。

板倉委員長　それでは、園部委員、お願いいたします。

園部委員　私も梶川委員と同意見という感じでして、何が何だか分からないうちにこの２年が過ぎようとしていまして、私は中町婦連に所属しておりますが、いろいろな分野の方がいらっしゃるということで、役所としての行政のいろいろな働きもありますけれども、もちろん中原区民としてのいろいろな意識をもっと持たなければいけないのかなということをつくづく感じました。いろいろ勉強させていただきましてありがとうございました。

板倉委員長　反町委員、お願いします。

反町委員　私は、２年３期が一応上限ということですが、私はもう３期目です。ですか

ら、今回で最後ということになります。とても寂しい気持ちです。

初めて委員となりましたのが６年前ですから、６年前にこうして区民会議に入れていただく前は、まさか自分がそのときに区民会議の委員になれるとは思っていませんで、中原区でいろんなことをやらせていただいて、いつか区民会議に声がかかるような、そんな人間になりたいと思っていた中で、その目標は、想定よりもはるかに早くお声がけをいただいて、その上、３期も続けられたことについて、本当にうれしく光栄に思っております。

私は、６年間やらせていただいて一番よかったなと思うのは、地域でいろんな形で活躍される皆様方、ここにいらっしゃる皆さんや、また、これまで御一緒していただいた皆さんと出会いつながりができたこと、本当にいろんなことを教えていただいて勉強させていただいたことなど、これは今後も中原区でいろんなボランティアも含めて頑張っていきたいと思っておりますので、ぜひこれを生かして、今後の活動に頑張っていきたいと考えております。

そして、以前からも申し上げていることですが、区民会議の委員としては今期で終わりになりますけれども、今まで関わったこととか、あるいは別に今期までに持ち上がっていないような話題でも、一区民として、ぜひお手伝いというか、ぜひ携わらせていただきたいという気持ちを持っております。なかなかできることも限られてはおりますが、もう委員じゃなくなったからというのを抜きにして、もし何か私にやらせていただけることがありましたら、どうか遠慮なく御連絡をいただきたいな、そう考えておりますので、今後ともよろしくお願いします。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

板倉委員長　よろしくお願いします。田中委員、お願いいたします。

田中委員　２年間でございましたけれども、大変お世話になりました。ごみの問題を含めて地域の美化や自転車問題などそれぞれの問題について、自分たちの周りだけではなく、もっと幅広くいろいろと勉強させていただきましてありがとうございました。改めて、皆さんがそれぞれ、地域で活躍されていることを痛切に感じております。

私も立場上、安全・安心まちづくり、明るいきれいなまちということで、これからもやっていきたいと思います。どうか皆さんと御一緒させていただきながら、私のできる範囲でこれからもやっていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。本当にありがとうございました。

板倉委員長　ありがとうございました。それでは、塚本委員、お願いいたします。

塚本委員　私も２期務めさせていただきました。今期については、まちをきれいにということで、啓発看板の作成と設置を提案して、井上委員と一緒に夏のお盆の時期に中原区内の鉄道駅周辺をくまなく歩き、どこに設置できるかなんていう検討をして、ようやくこの３月30日に設置する運びとなりました。もちろん看板を設置することが目的ではなくて、それをきっかけに自分たちのまちを自分たちできれいにしていこうという意識を区民の皆さんがさらに高めて欲しいと思いますし、看板設置による効果がどうなのかということを

今後も検証していきたいと思います。所属団体のエリマネの理事にもこういう看板ができるということをお話しし、また、ここは喫煙禁止の重点区域なので過料が2,000円科せられますよといった文言を看板に入れてもらった話もしたところ、この過料を科する側の指導員にどうしてもなりたいという人がいらして、指導員にはなれないことを御説明しましたが、これをきっかけにこの地域はポイ捨てや喫煙をしてはいけないと注意する側にも回ってみたいななんていう意識も出てきているので、今後も引き続き頑張って続けていきたいなと思っています。

区民会議については、若干自戒を込めて反省と言いますか、少しお話ししたいのですが、区民会議というものがあまり市民に知られていないということですが、委員自身もあまりよく分かっていないのではないかとも思います。本当に勉強不足で、要綱などを渡されて読みますけれども、やはり完全に理解できていない。初めて委員になった方には、特に、要するにどういう役割を持っていて、どういうことを会議で議論し、どういうことができないのか、何のために区民会議を開催しているのかということを、最初だけではなく、何度か確認し認識する機会があったほうがいいのではないかと思います。２年間で、皆さん忙しい団体の代表の方ですので、時間がとれないというものの、こういうことだったらできるかもしれないということに集中して議論し、提案していく。市民が主体的に活動する会議なので、せっかくこういう座組みで、中原区長を初め、区役所内の部署の職員、議員の方も御参加いただけている中で、やりにくいかもしれないし、また、さまざまな部署に渡って調整が必要で、それなりにすごく時間もお金もかかるかもしれないというものについてもチャレンジしていく。それを成果として見せて、区民会議の委員になればこんなことが実現できるということを委員自らが示さないと、なかなか公募で応募してくれる人も出てこないし、そういうことができるならやってみたいという人が続くためにも、委員の人が受け身にならないで欲しいですし、私自身もできなかったのは本当に申し訳ないですが、自戒の意味も込めて言わせていただきたい。時代の流れから言うと、もう変わらなきゃいけないのではないかというテーマについて、ぜひ一緒に力を出し合ってやっていきましょうという人たちをいかに増やしていくかということを念頭に置いて、第６期に向けて検討していくほうがいいのではないかと思います。すみません、そこまでできなかったのを反省してのコメントです。以上です。

板倉委員長　そのとおりだと思いますね。それでは、仲亀委員、お願いいたします。

仲亀委員　私は、それこそ今まで委員の皆さんがおっしゃっていたことは本当にもう確かにという意見がたくさんありました。私自身としては、障害者として初めて参加させていただきまして、それで、今までに障害者という方たちがこのような会議に参加していなかったこと自体がとても不思議でした。先日、２月３日でしたが、交流会に集まった際に、他区ではやはり障害者の方は参加していないということを伺いまして、やはり中原区ってすごいなと感じました。

障害者協会の会長に理事会の際に、障害者もどんどん区民会議などへ参加できるようにしてくさいと言ったら、まだもう１期やって欲しいといったことを言われましたけれども、私は１期でというお約束でしたので、次期の方を探してくださいとお願いしました。今月の30日にも理事会がありますが、前回の２月の理事会の際には、会長から次の方を決めるといったお返事がいただけませんでしたので、次回は次の方を決めていただいて、ぜひ５月の市民報告会にも一緒に参加していただいて、中原区区民会議はこういうすばらしいことに取り組んで、委員の皆さんが活躍しているのだということを、私みたいに視力障害者だけではないので、結局、障害者の父母の会の方は健常者ですので、そういった方たちにもぜひ市民館での報告会に参加して、皆さんに納得していただきたいと思います。

私は障害者として参加していなければ、本当に皆さんと一緒に活躍ができたのにという思いがすごくありまして、事務局にもお話ししましたが、会議の書類をたくさん、いろいろ毎回いただいても、読めないし、自分で理解できない、これが本当にもうつらいです。私自身はもっと参加させていただきたいと感じています。

また、委員になって一番感じたことは、目が見えないながらも、地域の所々にすごく目がいくようになって、ここは自転車を放置してあるといったことに気がつくようになりました。自身のためにもよい勉強をさせていただいて本当にありがとうございました。何かお役に立てることがあればお役に立ちたいと思います。ありがとうございました。

板倉委員長　ありがとうございました。どうぞよろしくお願いいたします。長尾委員、お願いします。

長尾委員　私は区ＰＴＡ協議会から出ておりますので、通常は小・中学生の保護者という領域の狭いところで活動していますが、会議に参加して本当にいろいろなところでいろいろな方が活動されていて、とても勉強になりました。普段は忘れがちですが、子どもたちは地域の中で見守られて大きくなっているというのを感じまして、本当に皆様が子どもたちを育ててくださっているということを改めて感じることができました。どうもありがとうございます。今後ともまた子どもたちをよろしくお願いいたします。

私自身は、今度、下の子が中３になるので、ＰＴＡはあと１年しかできません。ですから、次期の区民会議の委員としては違う方が参加されることになると思いますが、また後任の者もよろしくお願いいたします。

板倉委員長　ありがとうございました。仁上委員、お願いします。

仁上委員　２つのテーマに取り組ませていただきまして、皆さんの意見も大変参考になりましたし、私自身が一番勉強させていただいたなと思っております。特にごみの問題に関しては、それまで全く無関心だったのが非常に関心を持つようになりました。たまたま私は幸区と接するところに住まいがありまして、幸区のほうに足を延ばすこともあります。たまたまでしょうけれども、幸区でごみの集積所に分別されずに残されたごみなんかを見ますと、何となく変な優越感を感じたりして、中原区のほうがきれいだな、そんなふうに

思ったりします。
過去に、田中委員が子どもはルールを守っているのに大人が守っていないというような発言がありましたけれども、今朝の新聞の社会面に記事がありましたね。６歳の子どもが75歳の人にたばこのポイ捨てを注意したら、首を絞められたというような、事ほどさように世の中というのは一筋縄ではいかないなと思います。
こうやって皆さんで議論して発信していることについても、なかなか守っていただけない人がまだまだいるということは事実のことなので、できれば私も微力ながら、地域でもって少しでも話をする、発信をすることが大切なのではないかということで、これは終わった後でも、事あるごとに少し皆さんに話をして、できるだけ協力してもらえればなと思いました。２年間、皆さんの協力を得まして大変勉強させてもらいました。ありがとうございました。
板倉委員長　ありがとうございます。萩原委員、お願いいたします。
萩原委員　ありがとうございました。先ほどの仲亀委員のお話、すごく感激しました。こちらこそ本当に感謝で、川崎フロンターレさんには本当にすぐ人形劇ですとかいろんなことで具体的に先に取り組んでいただいて、区民会議でステップを踏んで、その後にならないと実現しなかったことでも、先行して始めていただいたようなこともありますので、本当にありがたく思っています。今年はぜひ優勝していただけるよう応援したいと思います。
区民会議ならではと考えると、やはり団体ですとか、ボランティア活動ですとか、企業体ですとか、さまざまな代表の方が集まっていて、それぞれが意識を持って、中原区がもっとすてきな中原になるようにというふうに取り組み、それがこう一体感を持って何か実現していくということが一歩でもできれば、区民会議の価値があるかなと思っていますので、このようにみんなで顔を合わせて１つの問題を考えていくということに本当に意義があると思いますし、実現していくことは大変ですけれども、一歩一歩やっていければなと思っています。
きれいなまちづくりに関していえば、できる限りのことはやったつもりですけれども、今まで少し声かけができなかったような企業といったところにも声がかけられたのはよかったかなと思っていますけれども、本当はもっともっとまとめたかったなと思います。せっかく一斉クリーンアップの取組をやったけれど、１回限りのこととかキャンペーンではなくて、その仕組みや意識変えがその後につながっていって、だんだんにまちがきれいになるきっかけにしたかったので、もう一頑張りすべきとは思っていますし、交通マナーに関しても、本当は交通安全に取り組んでいる諸団体と一緒にキャンペーンを張れたら一番いいかなと思いますので、もし実現ができたらそれもいいなと思います。まだまだ区民会議は、みんながやる気になればすごく力があるのではないかと思います。区民会議「市民報告会」という言葉もちょっと硬いので、もう少し変えられないかなとも思いますが、あ

まり決まりごとにとらわれないで、もっと本当にオープンに、取りかかりやすいような感じでいきたいなと思います。ところで、ふろん太君は自転車に乗れますか。

井上委員　恐らく大丈夫だと思います。昔、バイクも乗ったので大丈夫だと思います。

萩原委員　大きな頭をしていますけど、乗れたら自転車に乗ってもらって、お掃除の道具でも持った写真でも撮って、報告会の内容はすごくいい内容なので、これを入れて、ちょっとかわいいチラシを本当に早急に作っていただければ、全団体で頑張って手まきでいこうかなと思いますので、ぜひよろしくお願いいたします。

板倉委員長　ありがとうございます。松本委員、お願いいたします。

松本委員　中原区は、非常に年齢も若く、やっぱり一番住みたいまち、それで住んでよかったまちということで、区民会議の提案についても、若い人や高齢者の方、それぞれの団体から出てくる意見は、私は３種類ほどあると思います。１つは、町会でもそうですが、すぐできそうなことはすぐ取り組んでいくということ、１つは、行政と一緒になって、少し時間をかけないとできないこと、それも解決していく１つの形だと思います。もう１つは、長期に渡って、また参与の議員の方もお見えになっていますが、私たちが提案したことを中原区ではどのようにしていくかというのは、参与である議員の方のお力も借りながらやっていかなくちゃならない。今期では提案にはなりませんでしたが、一定程度、議論を行ったとして記録としては残しておくという形で、コミュニティバスの問題も議論になりました。確かに、中原区は平坦な土地で、自転車がないとなかなか区内くまなく行きにくいということがありまして、そういうのも区役所や施設、駅などをつなぐ、循環型のバス、ワンコインバスといいますか、そのような交通手段があれば、高齢者もいろいろな施設にも行くことができると思いますし、将来はそのような形になるかと思っています。ただ、提案としては、やはり長期に渡っての提案ということになるので、今後も引き続きの検討ということでしょうか。

また、元気な中原区、明るい、住んでよかったと私が思うのは、サッカーは始まったばかりですが、Ｊ１で今年は川崎フロンターレがかなり上位で成績がいいので優勝してくれることを願っております。それが１つの明るい材料となって、中原区をまた引っ張っていく、川崎を引っ張っていくということになると思います。これから東京オリンピックが始まります。それから、その先へつないでいくということで、区民会議もその１つの先の将来のことの提案も念頭に置いて、今できることを少しずつ、またつないでいければと思います。この２年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

板倉委員長　どうもありがとうございました。山崎委員、お願いいたします。

山崎委員　本当にお世話になりました。初めての１年間が、２年間やったのか、３年間やったのかと大変長く感じた２年間でした。初めてでしたけれども、やはり自分の言った意見が言いっ放しになるのではないかというストレスを感じながらの発言がもうちょっと現実味を帯びたものになるように、あともう１期でも頑張りたいと思っています。中原とい

うまち自体について、自分もあまり考えていなかったというか、引っ越してから30年間、自分がその中に帰属した一員であるということをあまり意識して暮らしたことがなかったわけでして、この２年間は、この会議への参加が大変いいきっかけとなって、本当に自分が中原区民であるということを意識しながら、このまちに住んでいることを自覚できたと思っております。それだけでも私にとっては大変貴重な経験をさせていただいたと思っております。この会議でたくさんの活躍されている方たちとお話ができたこともとてもうれしく思います。ありがとうございました。

板倉委員長　成田委員、お願いいたします。

成田副委員長　今期、御一緒させていただきまして大変ありがとうございました。私は今回で２期目ということで、最初の期は本当に皆さんと同じように、皆さんの意見を聞くばかりでしたが、今回、いきなり副委員長として務めることになってしまいまして、併せて課題調査部会の部会長ということで、非常にフレキシブルな皆さんの意見をお聞きしながら、全て少し消化不良で終わってしまったような２年間だったと思います。それだけ皆さんが持っていらっしゃる課題がいろいろな分野に渡っていて、それを２年の中で全部取り入れるのはすごく難しいことだなということと、やはり継続性が必要なものが幾つもあるというのを本当に実感した２年でした。

私は普段は子育て支援関連の活動をやっておりますが、たまたま本日も午前中に地元で子育てサロンで活動していましたが、21組の親子のうちのベビーカーでいらした方が10組ほどおりまして、本当に中原区らしいということもあります。２年前、ちょうど私が区民会議委員を受けさせていただいた際に、その頃出産されたお子さんが、１年待機した上で、この春からようやく保育園に入れましたというお話を伺ったり、その中で、やはりお子さんを抱えて中原区内、北加瀬のほうから大戸のほうまで子育てサロンを渡り歩いているお母さんがいらっしゃったりします。そうした中で潜在的に自分の持っている能力をどこかで有効に使いたいといった方もいらっしゃって、区民会議に出る機会があれば、本当にいいのではないかなと感じております。先ほどは仲亀委員からの貴重なお話をいただいたように、いろいろな方がこういった会議に出席しやすいように、環境を整えていくことがすごく大事じゃないかなと思いました。

それからもう１つは、中原区も本当に若いまちで、特にこれからは18歳選挙権ということで、若い力を表舞台で活用していただける時代になってきたわけですので、若い人たちが本当に行動力を持って、区民会議などに参加していただけるための下地として、平日のこの時間帯に果たして参加ができるかといえば、時間的な問題もありますし、いろいろな方が参加しやすいような工夫をして、もっとこれからも行動力のあるまちづくりに、私たち１人１人の区民の声が反映できるような、そんな区民会議になればいいのではないかと思いました。拙い２年間でしたけれども、本当にありがとうございました。

板倉委員長　ありがとうございました。それでは、橋本委員、お願いいたします。

橋本副委員長　私もちょうど２期務めさせていただきまして、今回、副委員長ということでしたが、なかなか十分な職責を果たせず、申し訳なく思っております。

ただ、今までの区民会議はどちらかというと提案で終わっていたところが、今回は実践に取り組むところまでと、区民会議の中で一歩踏み出せたようなことが非常に進歩かなと思いますし、今後もこういう形を続けていただければと思っております。

またもう１点、正式な区民会議とはならないと思いますが、いつも参与の方に長い時間聞いていただいて、意見交換するという場が全然ないので、会議でないにしても、１年に１度ぐらいは委員と参与で実際に話し合うことができるような機会ができれば、非常にプラスになるのかなと感じました。

板倉委員長　ありがとうございました。私も、３期６年ということになります。当初を考えてみますと、まず、情報の伝達方法が大幅に変わってきていると思います。デジタル化で、webだ、ツイッターだ、Ｗi-Ｆiだ、私にはさっぱり分からない情報伝達手法が発達してきました。それから、今まで経験したこともない規模とスピードでの小杉地域の再開発でしょうか。これを区の課題として取り組んで何か考えたいと思って当初は参加しました。しかし、再開発によって人口構成が変化する、それから商店街の変化、多様な人たちとの交わりとか、どんどん環境が変わってしまって、なかなか年寄りには追いつけない状況にあります。それでもやはり住みやすい地区だとか住み続けたい中原、そんなところを目指して、今回、地域コミュニティというところにテーマを掲げたわけでして、問題点はたくさん出てくるけど、なかなか対策が見えない、またいい対策がない、この続きを今後、次期の区民会議でも検討していただけたらありがたいなと思っています。

特に、この地域がデジタル化していくだろうと思いますし、スマートコミュニティ構想が検討されていますので、できればデジタル世代といいますか、若い人たちの区民会議への参加というのを達成していただけないかな、そんな感じがしています。委員の皆様には、各分野で活躍なさっている中、御参加いただきまして、多大なる御支援と御協力を得ましてありがとうございました。

それでは、続きまして、参与の皆様に一言お願いしたいと思います。本日の委員の一言に対してお気づきの点とか御助言がありましたらお願いいたします。それではまず、重冨参与、お願いいたします。

重冨参与　ありがとうございました。今聞いていると、２期、３期、４年、６年と委員をお勤めの方がいらっしゃる中で、私、まだ参与として１年しかたっておらず、大変恐縮ですが、せっかくですので、感じたことをお伝えしたいなと思います。

まず、報告会の人数に関しては、成田委員の御意見でございましたけれども、何人参加したのかという過去のデータも含めて確認し、これは今回の報告会では必ず確認したほうがよいと思います。もし数値を取っていたらよろしいですが。

また、反町委員の意見にもございましたか、今期の区民会議に参加していただいた皆様

のアンケートというか感想、もっとこういうふうな区民会議運営の仕方がいいのではという意見の聴取はしたほうがいいかなと。次は第６期ということになると思うので、区民会議自体の効率性というか、機動力というか、もし続けるのであれば、やはりそういうところは高めていく必要があると思いますので、ぜひ委員の皆様にも意見というか、工夫したほうがいいという御意見があれば教えていただきたいと思います。

次に、参与と委員の意見交換、これはやはり必要だと思いますので、これは賛成ですので、事務局でどうか判断をいただければと思います。

また、今回の報告会に関して、やはり集客というか、ここが一番検討するところなのか、アイデアの出しどころなのかなと思いまして、まず報告会という名称ですね。区民会議報告会ではかた苦しいという御意見もありますし、私もそう思います。今ずっと考えていまして、第５期の報告会とすることで、来る方は聞く側といいますか、基本的には受け身ですよね。分からないながらも、例えば「第６期キックオフ会議」とか、何か次に向けたメッセージが、名称から感じてもらえるような名前にするのもいいのではと思います。

あと、来ていただきたいとして、お客さんとして来ていただくというのはかなり難しいかなと思います。ここ最近学んだこととして、市が総合計画を策定する際の手法でありましたが、参加者を無作為抽出すると10代や20代でも参加をしていただけるということがありました。区民会議報告会は土曜日の開催ですので、これはやはり無駄にしちゃいけないと私は思いました。なので、できれば今からでも無作為抽出して、その方には報告会で主体的に何か役割を担ってもらう。例えば、第５期の区民会議について、区民の意見も聞きたいので、あなたが選ばれたので、ぜひ報告、もしくは第６期に向けて改善をしていきたいので意見を聞かせてくださいといった、何か役割を与えるのは、これはよく子どもに対してやる手法かなと思いますが、やはり大人でも役割を与えられると、特に日本人はなかなか主体的に公に対して意見を言うというのは遠慮しがちな国民性がありますので、では、行政から頼まれたのならやるかぐらいのつもりでもいいのかなと思いますので、ぜひこれからでも検討をお願いしたいなと思います。すみません、長くなりました。以上です。ありがとうございました。

板倉委員長　ありがとうございました。それでは、松井参与、お願いいたします。

松井参与　私も重冨参与と一緒で、まだ１年たっておりませんが、思ったところを述べさせていただきたいと思います。

まず、委員長が言われましたように、第５期会議で実践をしてきたということで、この区民会議では、皆さん一生懸命議論されていて、いろんな案が出てきてそれをいかに実践するかというのは本当に難しいと思いますが、実践されたということは本当にいいことだなと思います。今後さらにそれを多くの市民、区民の皆さんに広げていくというところが今後の課題なのかなという意味では、今回、また５月に報告会を開催されますが、そのような場で、やはり区民、参加された方の声を聞いてアンケートを取っていただき、その声

をまた、次の第６期の会議に反映させていくことが非常に大事だと思います。

私も過去何度か報告会には参加させていただいたこともございますが、印象がないということで、今度は印象に残る報告会になりますように、これからまだ準備の打ち合わせもあるということですから、本日出された意見を反映していただいて、いい報告会にしていただければなと思います。

２年間の活動、本当にお疲れさまでした。報告会がありますので、お疲れさまというのもなんですが、全体会議はこれで最後だということですし、私も報告会に向けて集客を含めて案内していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

板倉委員長　ありがとうございました。それでは、松原参与、お願いいたします。

松原参与　御紹介いただきました松原です。第５期の委員の皆様、大変御苦労さまでした。お疲れさまでした。

区民会議ですけれども、確か10年ぐらい前ですが、前市長が新総合計画――当時の総合計画ですが、これを策定する際に、自治基本条例なども制定されまして、その中に区民会議の規定がございました。そのときには賛否両論が出ました。実は、区民会議の委員の皆様方の立場はどういう立場なのか、会議に出席する参与はどういう立場なのかということが全て条例の中に規定されております。そのときに、この区民会議の中で参与がどういう発言をするのかと。発言を求められたら発言をしなければいけないのかについて、議員は一応参与ですから、発言を求められればある程度意見を言っていいが、積極的にあまり関わってはいけないといった話でした。それが実は参与という立場であります。

ですから、今お話がありましたが、委員の皆様方と参与が相対して会議を持つということについては、条例に抵触しないかということをよく確認しないと、条例違反なんてことにならないように、その辺は行政にしっかり確認していただければと思いますが、やはり議員と皆様方が何かの形で話し合うということについては、これは非常に重要であろうかと思いますので、これからの課題になってくるのかなと思います。

それと、これは議会の話でありますけれども、本会議でも常任委員会でも、市民の皆様、区民の皆様が非常に関心のあることについては、陳情、請願が出るわけでして、また、非常に多くの人が傍聴の人が来ます。区民会議については、傍聴席はできておりますけれども、完全になしということはありませんが、今までも何人かの方が傍聴にお見えいただきました。どういう理由でお見えになったのか定かではありませんが、まず傍聴者が少ないということはどうしてか、その原因は何かなということを考えますと、いろいろあろうかと思います。広報の問題とか、開催時間や曜日の問題、あるいはまた、本当にその問題が区民の皆様にとって大切な課題なのか、本当にそれが区民の皆様が求めている区民会議の検討課題なのかなど、やはりある程度認識をしてどうだったのかなということも考えていかなければいけないのではないかと思います。

基本的には区民会議は、区民みずからが、委員の皆様みずからが課題を出し合って、それを解決の方向に導くというのが本質だということで、確か条例の中にも目的がそのように書かれていたと思いますが、そういうことも含めて、実はこれまでの議会の中でも区民会議のあり方ということで、さまざまな議員に質問をされてきました。本当に区民会議は有効に活用されているのか、実効性があるのか、問題はないのか、今までどういう実績があったのかなど、議会の中でも議論をされております。

ちょうど10年目の節目ということもありまして、我々議員自身もこれまでの区民会議のあり方を総括する、そしてこれを継続する、あるいはまた縮小するといった、これからまた、さまざまな各会派の方々から意見が出ようかと思いますので、そういった中で、議会として区民会議のあり方を今後どういう方向に進めていくのかということについても、これは私たちが問題解決といいますか、区民会議のあり方というもの自体を考えていかなければいけないのかな、そういうふうに思っております。

また、今日の御意見の中でありましたけれども、もう時間が過ぎておりますが、申し訳ございません。私も皆さんのお話を聞きましたけれども、少し具体性に欠けるかなというようなことが気になりました。例えば自転車の事故が増加しております、深刻化しておりますということがありましたが、例えば中原区の人口がどの程度であって、人口に対する自転車は何台ほどあるのかと。さらに、年間にどのくらいの事故があって、どのような事故か、どのように増加してきたのか、10年前と今はどう変わっているのかなど、ある程度グラフなりで示さないと、ただ増加しています、深刻化していますということでは、区民の皆様にアピールが足りないのではないかと思います。写真の話もありました。いい写真を出しましょうと、それはそのとおりで確かですが、やはりビフォーアフターと言いますか、以前はこうだったが、今はこうなった、今までの会議の中でもそういったビフォーアフターの写真が随分出てきて、すごいな、こんなに変わるんだというようなことが目で見て分かる、そのような表示、表現の仕方も大変重要になってくると思います。

それと、先ほどお話がありましたが、第２期、第３期、第４期の市民報告会がそれぞれあったわけですが、そのときの出席者だけでなくて、どういう年齢層、男女別はどうなのか、年齢層はどうなのか、そしてどういう意見だったということで、これは今まで数値等を把握してきたのかなかったのか分かりませんけれども、これからはそういったことも含めて全て、アンケートという形や、またアンケートではなくても、何かの調査方法でまとめるということも必要になってくるのかと思います。

時間もございませんが、私たち自身もこれから第６期の区民会議に向けて、議会としてどのような対応で取り組んでいくかということもまた勉強させていただきたいと思います。本当に長い間、御苦労さまでした。

板倉委員長　どうも貴重な御意見をありがとうございました。最後に事務局からどうぞ。

事務局　委員の皆様、大変お疲れさまでした。先ほどからお話がありましたが、今期の委

員の任期につきましては、平成28年６月30日までとなります。引き続き５月の報告会に向けて御協力いただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

また、第６期の区民会議につきましては７月１日から２年間となります。第６期の公募委員につきましては、４月１日の市政だより区版等で募集の広報をさせていただきます。引き続きさまざまな形で御協力いただきますようお願いいたします。

事務局からは、以上でございます。

５　閉会

板倉委員長　皆様に御協力をいただきまして円滑な議事を進めることができました。副委員長ともども深く感謝を申し上げます。

これで第５期の最終会議の第８回中原区区民会議を閉会したいと思います。御協力ありがとうございました。

午後４時41分　　閉　会